

# エンジニアのための熱技術情報誌 熱技術ニュース

発行元:



株式会社エコム  
Ecology and Combustion Inc.

Vol.18 2013年6月10日発行



富士山からの眺め

エコム社員が語る今月のコラム  
皆さんこんにちは！設計部の鈴木友浩です。主に設計作業(設備設計・図面作成)や、その他エコム社内での試運転、お客様納入先への搬入工事、現地立ち上げなどに関わっています。お客様への引渡しまで担当した物件が完了した際には、独特の達成感と愛着がわいてきます。ちょうど山登りの頂上到着の感覚ですね。写真は昔、富士山に登頂した時に撮影したのですが、世界遺産に認定される様なので、これを機にまた登ろうかと考えています。えっ、山登りが趣味ですか？いえいえ、趣味は雪山滑りとゴルフです♪富士山は下からの眺めがサイコー♪それでは今月の熱技術ニューススタートです！

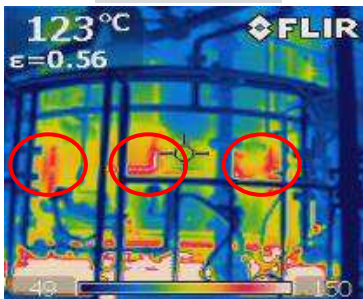


無事に地上の私(鈴木)に手紙が届きますように

## 省エネ診断でムダな放熱によるエネルギー消費を3%削減！

今回は省エネルギー診断の事例として、『炉体状態(断熱性能)の把握』について掲載いたします。下の写真のように、サーモグラフィーを使って炉壁温度を確認することができます。炉本体の放散熱量や、どの程度熱ロスを出しているかを把握できるだけでなく、部分的な温度上昇を把握することで、断熱材の傷みも判断できます。

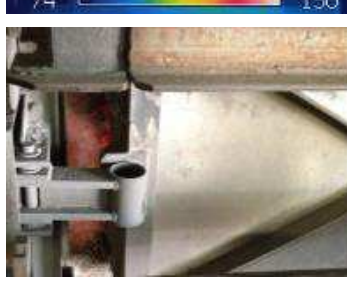
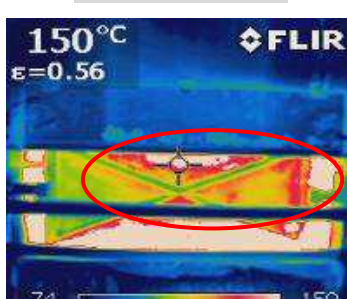
炉体の温度状態



↑ 上サーモグラフィーから部分的な箇所の高温度を確認。炉内築炉の劣化と判断できる。

→ 右サーモグラフィーから扉周りの高温が確認できる。扉のパッキン性能が悪く、実際に炎が外に出ている様子も確認でき扉パッキン劣化と判断できる。

扉付近の温度状態



今回の診断では、炉体放熱が全体のエネルギー消費の20%(25%程度が標準的な数値)となっていました。一部に断熱材の熱ロスや扉からの熱ロスがあることが判明し、部分ごとのロス自体はごく少なく、数パーセント程度のものばかりでしたが、エコムで修理を承ることによって3%の放熱を削減することができました。省エネを推進していくにはそのごく少ない数パーセントの熱ロスを改善していく必要があるのです。省エネルギー診断ならエコムにお任せ下さい！

## 大好評！バーナーメンテナンス講習会を実施しました！

去る5月15日(水)、エコム第3工場にてガスバーナーメンテナンス講習会を開催致しました。第1回となる今回は18名の方にご来場頂き、午前中は座学による講習会、午後から実地でバーナーを使用しての実技デモ講習を行いました。実際にバーナーに携わっている方が多く、皆様真剣な眼差しで受講頂きました。エコムが今まで培ってきた技術を、少しでもお客様のお役に立てていただければとの思いで開催したところ、あまりの反響の良さに第2回、3回を開催することとなりました。次回以降詳細につきましては担当までお問合せ下さい！先着順となります。お早めのお申込お待ちしております。



## サーモテック2013 エコム出展のご案内！ THERMOTEC 2013

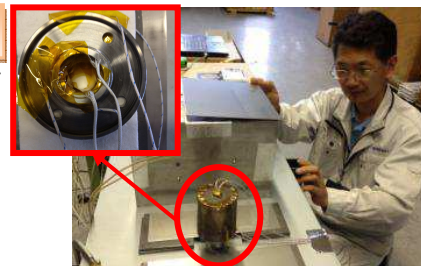
来る2013年7月3日(水)~5日(金)、東京ビックサイトにおいて「サーモテック2013」が開催されます。それに伴い、エコムも3回目の出展を行います！「サーモテック」は4年に1度開催される、国内唯一かつアジア最大規模の熱技術に関する展示会です。今回、エコムの出展は、熱交換器搭載の省エネバーナ「エコネクスト」を中心に、省エネ診断・ワークテスト・熱流体解析など、熱の総合エンジニアリングとして来場された皆様へ、様々なご提案を準備しています。来場の際には、ぜひ当社ブースにお立ち寄り下さい。招待券をご希望の方は弊社にて手配いたします。営業担当までお問合せください！当日、皆様にお会いできること、楽しみにしております！

### サーモテック 2009のエコムブース



## エコムの熱処理ワークテストセンターに来ませんか？

今回の熱処理ワークテストは低温粉体塗料への移行のための遠赤外線+熱風のハイブリット乾燥炉の提案です。塗装乾燥設備においては省エネルギーおよびコンパクト化のニーズが高まっており、また、塗料については環境に配慮して低温焼付け、脱溶剤に移行しつつあります。低温粉体塗料に移行した場合、既設炉では処理時間が従来塗料より長くなるため、急速昇温を検討されていました。そこで、遠赤外線+熱風での急速昇温の実証テストをしたところ、被加熱物の表面温度120℃の目標にわずか1.5分で到達させることができました。従来の熱風だけの昇温であれば、10分かかっていましたので、大幅な時間短縮であることがわかります。熱のことならエコムにお任せください！(次回に続く)



↑ テスト風景：担当 伊藤謙治マイスター

アルミ・セラミック等の熱処理条件の問題解決情報サイト

熱処理ワークテスト.com

熱技術ニュース

発行：株式会社エコム

URL: <http://www.ecom-jp.co.jp/>

【本社・研究所】

〒431-2103 静岡県浜松市北区新郷田4-5-6

【第三工場】

〒434-0041 静岡県浜松市北区平口字姥ヶ谷5281-3

TEL: 053-484-1122 FAX: 053-484-1124

Mail: [ecom@ecom-jp.co.jp](mailto:ecom@ecom-jp.co.jp)

熱処理ワークテスト

検索